

100 X 200 Mm 加熱式ラボ用圧延機

バッテリー電極用デュアルローラーマシン（最大200℃まで独立温度調節可能）

商品番号: DG13



前書き

100 x 200 mm

加熱式ラボ用圧延機。最大200℃まで独立して温度調節可能なデュアルローラー、5トンの圧力、0～3 mmのギャップ、可変速度を備え、リチウム電池電極の緻密化や世界中の精密材料研究用途に最適です。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主な利点
リチウムイオン電池電極のカレンダー加工	コーティングされたリチウム電池電極シートを圧延し、ラボ開発中に厚みを減らし密度を高めます。	研究およびパイロットラインのプロセス研究のための制御された電極緻密化をサポート。
クリーンエネルギー材料開発	コーティングおよび乾燥工程後のクリーンエネルギー材料研究で使用するリチウム電池プレートを処理します。	調整可能なギャップ、圧力、速度、熱を組み合わせ、パラメータ重視の開発作業を実現。
大学の電池研究	電極処理およびセル製造ワークフローを研究する学術研究室に実用的な圧延プラットフォームを提供します。	単相220V電源と、実験スケールのサンプルに適したコンパクトな200 mm作業幅を使用。
企業のパイロットライン試験	より広範な製造決定を下す前に、電極圧延条件の小規模な検証をサポートします。	独立して調整可能なローラー温度と可変ラインスピードにより、再現性のある試験が可能。
銅箔およびストリップ圧延	研究環境において、銅やその他の非鉄金属の少量の圧延を行います。	0-3 mmの調整可能なギャップと硬化ローラーにより、柔軟なシート厚処理が可能。
アルミニウム材料試験	制御された減厚が必要なアルミニウム材料サンプルのラボ圧延をサポートします。	水平ローラー配置により、直接的で観察可能な手動供給バスを提供。
貴金属サンプル処理	金、銀、および関連する貴金属研究材料の小ロットを圧延します。	最大5トンの圧力で制御された機械的減厚を実現。
先端材料の緻密化	制御された圧縮を必要とする材料シートの熱アシスト圧延条件を評価します。	独立して制御されたローラー温度により、各ローラーのプロセス温度を個別に調整可能。

パラメータ	仕様
サイト識別子	DG13
装置タイプ	小型リチウム電池電極シート圧延用加熱式ラボ圧延機
電源および電力	220V、4.5KW
ローラー温度	~200℃
デュアルローラー温度制御	2つのローラーの温度を独立して制御し、任意に調整可能
ローラー寸法	Φ100mm x 200mm

パラメータ	仕様
ローラー配置	水平ローラー配置
重量	110KG
ローラー表面硬度	HRC62
ローラー真円度	±2μm
ローラー材質	輸入9CR2MO鋼
供給ローラー温度公差表記	200°C±10μm
有効ギャップ	0-3mm調整可能；視覚的ダイヤルインジケーター付き
作業速度	無段階変速；ラインスピード0-4.0 m/minで調整可能
ローラー表面仕上げ	提供された参考資料には記載なし
最大作業幅	200mm
ローラー表面硬化深さ	5mm
最大圧力	5T